

2020年7月4日

各位

長野県諏訪市湖岸通り二丁目1番1号

公益財団法人サンリツ服部美術館

理事長 服部孝子

事務局長 澤井久

TEL (0266) 57-3311

FAX (0266) 53-4458

学芸員募集にともなう候補者ご推薦のお願い

拝啓 盛夏の候、平素は当館の活動に対し、格別のご理解とご協力をいただきまして厚く御礼申し上げます。

さて、当財団では学芸員（新卒または既卒者、学芸員経験者）の募集をしております。当財団では、所蔵する茶道具を中心とした日本・東洋の古美術品による展覧会を行っており、コレクションの中核である日本・東洋古美術について専門に学んでこられた方の採用を希望しております。サンリツ服部美術館の一員として広く芸術文化を普及しようという高い意欲のある方、また、健康で明朗快活な方をご推薦いただきたく存じます。

つきましては、別紙のとおり「学芸員募集要項」をお送りいたしますので、当財団の学芸員募集の件をご関係者様にご周知いただき、候補者のご推薦をお願い申し上げます。

なお、ご推薦をいただきました場合でも、当財団にて厳正な適性検査、筆記試験、面接等の選考試験の上、採用を決定いたしますので、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

何卒ご高配をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

敬具

学芸員募集要項

公益財団法人サンリツ服部美術館

1. 当館の概要

- ・所在地 〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り二丁目1番1号
- ・財団法人許可 平成3年12月17日 長野県教育委員会
- ・公益財団法人移行登記 平成23年9月14日 長野県知事
- ・登録博物館 平成7年6月4日 登録
- ・理事長 服部孝子

2. 募集人員

東洋古美術分野学芸員 1名以上

3. 応募資格

学芸員資格有資格者または学芸員資格取得見込者
学士課程以上修了者または修了見込者（修士課程以上修了が望ましい）
専門分野 中世・近世の日本東洋美術史

4. 雇用形態

正社員または契約社員

5. 労働条件

勤務時間：午前8時45分～午後5時30分
休日休暇：週休2日交替制、年末年始休み
各種社会保険完備、社宅補助あり
※その他委細面談による

6. 採用時期

新卒の方：2021年4月 / 既卒者及び経験者：随時（応相談）

7. 応募書類

- ① 自筆の履歴書（写真貼付）
- ② 学芸員資格取得証明書または学芸員資格取得見込証明書
- ③ 成績証明書（大学、大学院ともに）
- ④ 卒業論文、修士論文及び博士論文がある場合には、それぞれのコピー又は要旨
- ⑤ 研究業績レポート
 - ・学術論文、学会発表、調査報告書等の業績がある場合には、その業績リスト及び学術論文等の別刷又はコピーしたもの
 - ・担当展覧会実績がある方は実績一覧等
- ⑥ 指導教官の推薦書

※応募書類は返却いたしませんのでご了承ください。

8. 選考方法

第一次選考 提出書類による書類選考
第二次選考 適性検査、筆記試験、面接
※第一次選考合格者には第二次選考の連絡をいたします。
不合格者には文書にて連絡をします。

9. 応募書類送付先、お問い合わせ・ご連絡先

公益財団法人サンリツ服部美術館
担当：事務局長 澤井久一
住所：〒392-0027 長野県諏訪市湖岸通り二丁目1番1号
電話番号：0266-57-3311
E-Mail：sunritz@art.email.ne.jp

以上

令和2年7月1日

関係各位

奈良県立万葉文化館研究員（任期付）の公募について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当館の活動にご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、このたび当館では、万葉古代学に関する調査研究に従事する研究員（任期付）の公募を実施することとなりました。

つきましては、別添の「令和2年度奈良県職員採用選考試験案内」をご高覧の上、広く周知いただければ幸いに存じます。

何卒よろしくお願い申し上げます。

敬具

※添付書類は以下のホームページからダウンロードいただけます。

- ・奈良県総務部行政・人材マネジメント課ホームページ

(<http://www.pref.nara.jp/item/225473.htm#itemid225473>)

- ・万葉文化館ホームページ (<http://www.manyo.jp/news/2020/07/post-90.html>)

本件問合せ先

〒634-0103 奈良県高市郡明日香村飛鳥10

奈良県立万葉文化館

企画普及課 万葉古代学係

電話 0744-54-1850

FAX 0744-54-1852

令和2年度



奈良県職員採用選考試験案内(任期付職員)

<奈良県立万葉文化館 研究員>

令和 2年 7月 1日
奈良県総務部
行政・人材マネジメント課

受付期間 令和2年7月1日(水) ~ 令和2年7月21日(火)

※ 募集に関する問い合わせ及び応募先は、

奈良県総務部行政・人材マネジメント課
人材マネジメント係

〒630-8501 奈良市登大路町30
電話 0742-27-8057
(ダイヤルイン)

1. 募集内容

採用職種	勤務地	採用予定 人 員	職 務 内 容
研究員 (任期付職員)	奈良県立万葉文化館 (高市郡明日香村飛鳥10)	1名	「万葉古代学」の調査研究業務に従事する。

(※注) 勤務地である万葉文化館は、万葉集に関わる総合文化施設であり、万葉文化館の活動は学術研究のみではなく展示、講演会、シンポジウム、交流イベント、広報宣伝等、複合的文化施設として多方面にわたっているところから、そうした館の一員として積極性、柔軟な対応が求められる。

(※注) 「万葉古代学」とは、『万葉集』を中心とした総合的古代学。文学・歴史学・民俗学・宗教学・考古学などの隣接諸科学が有機的に連携しつつ、その研究領域と方法を越えて『万葉集』を広く古代文化の一環として位置付け、様々な角度からその総合的な価値を問うもの。

2. 任用期間

令和2年9月1日から令和5年3月31日<予定>

3. 応募資格

次の(1)～(3)の要件をすべて満たす人

- (1) 博士の学位を有する人、もしくはこれと同等の学力を有する人
- (2) 大学院等において広く日本文学・日本文化を研究し、併せて『万葉集』についての知識を有する人
- (3) 次のいずれにも該当しない人(地方公務員法第16条に該当しない人)
 - ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・ 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

※国籍についての要件

- ・ 日本国籍を有しない人は、在留活動に制限のない日本国在留の資格を有する場合に応募できます。
- ・ 「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わることはできない」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。

4. 選考日程・会場・合格者発表

	日 程	会 場	合 格 者 発 表
第一次選考	書類選考 令和2年7月21日(火)(必着)までに、課題論文に必要書類を添えて提出してください。	—	令和2年7月31日(金) 第一次選考応募者全員に郵送にて可否を通知します。
第二次選考	令和2年8月7日(金)(予定) 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	県庁内会議室(予定) 詳細については、第一次選考合格通知の際にお知らせします。	令和2年8月17日(月) 第二次選考出席者全員に郵送にて可否を通知します。

※ 第二次選考合格者に対して、職務遂行に必要な健康状態を有するかどうかの判断を行うため、指定する医療機関において健康診断を実施します。なお、実施方法等については第二次選考合格者への合格通知で案内します。

5. 選考等の概要

種 目	内 容
第一次選考	論文審査 万葉文化館の研究内容及び運営事務に対する考え方についての論文審査 「課題 万葉古代学研究と万葉文化の発信について」 研究業績 専門分野に関する研究、業績及び代表的な発表論文、著書等についての審査 経歴審査 応募資格の有無、申込書記載事項の真否、経歴等についての審査
第二次選考	口述試験 研究員としての専門知識及び職員としての適性等について個別面接による選考

6. 応募手続

必要書類	① 応募書(様式1) 1部 ◆写真添付(写真は4cm、横3cm 上半身脱帽、正面向で3か月以内に撮影したもの。白黒、カラーは問いません。) ② 「業績調書(様式2)」と代表的な業績(3点以内とし、提出に際しては順位を付すこと。写しも可。) ③ 論文 1部 ※(別紙)の論文作成要領に従い作成してください。 ④ 修了(卒業)証明書 ⑤ 返信用封筒 2通 「応募受付票」 送付用 及び「第一次選考可否通知」 送付用 ・23.5cm×12cmの定形封筒2通それぞれに切手374円分を貼り、郵便番号及び住所・氏名を明記してください。 ⑥ 国籍要件等確認書(様式3) (注意) 下記<1>～<5>を記入するもので、(様式3)を提出するか、あるいは(様式3)に則って作成したものを提出してください。 <1> 受験申込者の「日本国籍の有無」(「有」又は「無」のうちいずれかを○で囲む。) <2> 受験申込者の「在留資格の内容」 ※日本国籍を有しない人のみが記入 (「永住者」「特別永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」及び「定住者」のうちいずれかを記入。) <3> 受験申込者の「生年月日」 <4> 受験申込者の「氏 名」(自署に限る。) <5> 国籍要件等確認書の「記入日」 ⑦ 応募資格等確認書(様式4)
------	--

申 込 方 法	必要書類を、奈良県総務部行政・人材マネジメント課人材マネジメント係まで直接持参するか、又は書留など確実な方法で郵送してください。 ※ 郵送の場合は、封筒の表に必ず「 <u>選考(万葉文化館研究員)応募</u> 」と朱書きしてください。
受 付 期 間	期 間 令和2年7月1日(水)～令和2年7月21日(火) 時 間 午前8時30分～午後4時30分 ※ 直接持参の場合、土曜日、日曜日及び祝日は受付を行いません。 ※ 郵送の場合は令和2年7月21日(火)までに到着したものに限り受け付けます。 <u>令和2年7月29日(水)までに「応募受付票」が到着しない場合は、奈良県総務部行政・人材マネジメント課人材マネジメント係まで必ずお問い合わせください。</u>

7. 給 与 等

初 任 給 等	採用までの職務内容・経験年数等に応じて条例の定めるところにより決定されます。 (参考)：大学卒業程度で採用前に前歴がない場合：月額205,575円(地域手当込) ※採用前の前歴等によっては加算があります。
主な手当	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末手当等が条件に応じて支給されます。

※なお、初任給等は令和2年4月1日現在の条件で表記しています。

8. 勤 務 条 件 等

勤務時間は、1週38時間45分で、原則として週休2日制です。
(※休館の月曜日は原則休みですが、変則勤務職場のため、土日祝日の勤務があります。)
年次有給休暇等は職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の規定に基づき付与されます。
※なお、勤務条件等は令和2年4月1日現在の条件で表記しています。

9. そ の 他

この採用選考の応募者は、合格発表の日から1月間(第一次選考合格者は、第二次選考の合格発表の日から1月間)、選考の結果(総合得点及び順位)について、奈良県個人情報保護条例に基づき口頭により開示を請求することができます。
なお、詳細については、お問い合わせください。

(様式1)

令和2年度奈良県職員採用選考試験(任期付職員)応募書
＜万葉文化館 研究員＞

※受付番号		
ふりがな 氏 名	生年月日 昭和・平成 年 月 日	(写真欄) 写真は縦4cm、横3cm 上半身脱帽、正面向で 3か月以内に撮影した もの
現住所 〒	(電話 - -)	
連絡先 〒	(電話 - -)	
勤務先 〒	(電話 - -)	
学 歴 (最終学校とその前2つについて、学部・学科・修学区分・取得学位とその学位論文名まで記入してください)		
年	月	
職 歴 (会社名・官公庁名・所属部課・役職名・職務内容等を記入してください)		
年	月	
学会等における活動		
年	月	
資格・免許・特技等 (取得年も併せて記載してください。パソコンの習熟度についても記載の事。)		

☆黒のインク又はボールペンで記入してください。

応募書記入要領

- 1 ※欄を除くすべての欄に、正しく記入してください。記載事項に不正があると、採用される資格を失うことがあります。
- 2 黒のインク又はボールペンでもれなく記入してください。数字は算用数字を用い、ふりがなはひらがなで記入してください。
- 3 連絡先欄には、単身赴任等で職員寮などに居住している場合、休暇などで帰省するところを記入してください。また、現住所以外に早く連絡できる場所があれば記入してください。
- 4 勤務先欄には、現在就労している勤務先を記入してください。現在就労していない場合は記入する必要はありません。
- 5 学歴欄の学校名は最終学校とその前2つを、学部・学科は専攻科まで詳細に記入してください。また、学位がある場合には、その学位と学位論文名を併せて記入してください。

(記入例)

昭和50	3	〇〇県立〇〇高等学校 卒業
昭和54	3	□□大学□□学部□□学科 卒業
昭和56	3	△△大学大学院△△専攻科 修了
同上		学位取得 修士(専門分野) 学位論文名「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇」

- 6 職歴欄は、今までのいつさいの職歴(自営業は含み、短期のアルバイトは除く。)について職歴順に詳細に記入してください。(無職の期間がある場合なども例に従って記入してください。)
また、欄が不足する場合は、別紙(様式任意)を添付してください。

(記入例)

昭和50	4	◇◇株式会社 入社	◇◇業務に従事
昭和53	4	無 職	
昭和54	4	家業(▽▽業)に従事	
昭和56	9	〇〇大学〇〇学部非常勤講師(週〇〇時間)	〇〇業務に従事
昭和63	4	同 大学〇〇学部助手	□□業務に従事
平成 7	7	△△市立△△美術館△△課長	△△業務に従事
平成13	7	同 副館長	〇〇業務に従事
		現在に至る	

- 7 資格・免許等欄には、語学検定、特殊技能などがあれば、また、パソコンの習熟度についても記入してください。なお、取得見込みの資格があれば、併せて記入してください。
- 8 記入不足がある場合は、受付をしない場合があります。(郵送の場合は返送します。したがって、そのために、申込締切日に間に合わなくても当方では責任を負いかねます。)

(様式2)

業績調書

氏 名		※受付番号	
-----	--	-------	--

順位	名 称	時期	内 容	果たした役割

【記入要領】

- 1 業績の記入は年代順（旧→新）に記入すること。
- 2 代表的な業績3点に順位を付すこと。（「順位」欄）
- 3 ※受験番号欄は記入しないでください。

(様式3)

国籍要件等確認書

受験申込者の「日本国籍の有無」	有 - 無
受験申込者の「在留資格の内容」 (※ 外国籍の人のみ記入)	
受験申込者の「生年月日」	昭和・平成 年 月 日
受験申込者の「氏名」(自署に限る)	
国籍要件等確認書の「記入日」	令和 年 月 日

(様式4)

応募資格等確認書

私は、次の各号のいずれにも該当しておりません。

また、この応募書類一式の記載内容は全て事実と相違ありません。

- 1 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 2 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 3 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

令和 年 月 日

氏 名 (自署)

(別 紙)

論 文 作 成 要 領

【論文審査課題】 「万葉古代学研究と万葉文化の発信について」

＜内容＞

あなたはこれまで培ってきた経験を県立万葉文化館でどう活かそうと考えていますか。

- 1 用紙は、A 4 判（日本工業規格）を使用してください。
- 2 記載方法は、縦置き・横書きとし、ワープロ、自筆いずれでも結構です。
- 3 字数については、頭書を除き、2, 0 0 0 字以内にまとめてください。
また、表、図等を用いても構いませんが、A 4 判2枚までとし、本文中、文末いずれに用いても構いません。（論文全体で用紙枚数が5枚以内になるようにしてください。）

(作成見本)

(A 4 判)

氏 名 ○ ○ ○ ○

「万葉古代学研究と万葉文化の発信について」

(以下、本文を記載してください)

令和2年7月7日

御担当者 様

千葉県教育庁企画管理部教育総務課

令和2年度千葉県立博物館等職員採用選考考査受験案内について（送付）

千葉県教育委員会では、別添「受験案内」のとおり、千葉県立博物館等職員〔文化財技術（埋蔵系）、学芸員（自然系甲虫類）〕の採用選考考査を実施いたします。

つきましては、受験案内一式を送付いたしますので、貴学関係学生に周知していただきますよう、お願いいたします。

<ホームページ>

https://www.pref.chiba.lg.jp//kyouiku/bunkazai/saiyou/20200707_shokuin_saiyou.html

【 担 当 】

千葉県教育庁企画管理部教育総務課

人事給与室人事班 朝日 大介

〒260-8662

千葉県千葉市中央区市場町1-1

TEL 043-223-4143

FAX 043-222-3469

メール kysou10@mz.pref.chiba.lg.jp

令和2年度

千葉県立博物館等職員採用選考考査 受験案内

受付期間 令和2年7月 7日(火)～令和2年7月28日(火)

1次選考 令和2年8月27日(木)

2次選考 令和2年10月2日(金)(予定)

千葉県教育委員会

1 選考職種、採用予定人員、職務内容

職 種	専門分野		採用予定 人員	職 務 内 容
文化財 技 術	埋 蔵 系		7名	文化財課等において、埋蔵文化財の発掘調査、遺物整理業務及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※1)
学芸員	自然系	甲虫類	1名	博物館等において、資料の収集、保管、展示及び調査研究、教育普及その他専門的業務に従事します。(※2)

※1 美術館・博物館等の教育機関、教育委員会事務局等に勤務する場合があります。

※2 博物館以外の教育機関、教育委員会事務局等に勤務する場合があります。

2 受験資格

職種	専門分野	受 験 資 格
文化財 技 術	埋蔵系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和60年4月2日以降に生まれた者で、大学又は大学院で考古学を専攻し、卒業(修了)した者又は令和3年3月までに卒業(修了)見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和3年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者
学芸員	自然系	次のいずれにも該当する者 ① 昭和60年4月2日以降に生まれた者で、大学院修士課程又は博士課程を修了した者又は令和3年3月までに修了見込みの者 ② 博物館法に基づく学芸員資格取得者又は令和3年3月までに取得が見込まれる者 ③ 日本国籍を有する者

※3 次のいずれかに該当する者は、受験できません。

ア 地方公務員法第16条(欠格条項)

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 千葉県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

- イ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

3 受験手続

次のアからエまでの書類（全員が提出する必要がある書類。）に加え、埋蔵系受験者についてはオを、自然系受験者についてはカの書類を、「12 問合せ、書類提出先」に記載する書類提出先へ特定記録郵便で郵送するか、又は直接持参してください（前記によらない場合の事故については、一切責任を負いません。）。

【受験者全員が提出する必要がある書類】

- ア 応募申込書（別紙1）
イ 受験票（別紙2）
ウ 写真2枚（応募前6か月以内に撮った縦4cm、横3cmで、上半身、脱帽、正面向き、無背景のもので、本人と確認できるものを応募申込書、受験票にそれぞれ貼付する。）
エ 受験票返信用封筒（長形3号、84円分の切手を貼り付けて、宛先を明記したもの。）

※ 返信用封筒の切手が料金不足の場合、返送されない場合があります。

【埋蔵系受験者のみが提出する書類】

- オ 発掘調査研究業績調書（別紙3-1及び3-2）

【自然系受験者のみが提出する書類】

- カ 業績目録（査読論文、総説、著書、その他の分類に分けて記載する。）及びそのうち主要なもの3点以内の別刷り又はコピー
※ 提出書類については、選考の可否にかかわらず返却しません。

4 受付期間

令和2年7月7日（火）から令和2年7月28日（火）まで

- ※ 直接持参の場合の受付時間は、土日祝日を除く午前9時から午後5時までです。
※ 郵送の場合は、令和2年7月28日（火）までの消印があるものに限りします。

5 1次選考の日時及び場所

日 時	場 所
令和2年8月27日（木） 受付 午前9時30分 ～ 9時45分 開始 午前9時45分 終了 午後2時30分（予定）	*ホテルプラザ菜の花 3階菜の花 （詳細は、後日送付する採用選考考査の実施通知によりお知らせします。）

- ※ 2次選考は、令和2年10月2日（金）に千葉市内で実施する予定ですが、変更となる場合もあります。詳細は、1次選考の合格者に通知します。

6 考査の方法

区分	考査方法		内 容
1 次選考	教養考査	択一式 (105分)	公務員として必要な一般的な知識及び知能についての大学卒業程度の筆記考査
	専門考査	記述式 (90分)	採用職種に関する専門的知識・技能・能力についての筆記考査
2 次選考	人物考査	口述考査	主として人柄、性向等についての個別面接による考査
		適性検査	職員として職務遂行上必要な素質・性格についての検査(質問紙法及び作業検査法)

※ 各考査方法には一定の基準があり、基準に達しない考査方法が一つでもある場合、不合格になります。

※ 考査方法のうち、棄権したものが一つでもある場合には、他の考査方法についても採点を行いません。

※ 提出された書類は、2次選考(口述考査)の参考資料とします。

7 合否の発表

区 分	期 日	方 法
1 次選考合格者発表	9 月中旬	受験者全員に通知します。
最終合格者発表	1 2 月上旬	

1 次選考の合格者には、2 次選考の詳細について通知します。

なお、最終合格者には、身体検査書(様式指定・医療機関等で受検。)を提出していただきます。検査の結果、心身の故障のため職務の遂行に支障があり、又はこれに堪えないことが明らかとなった場合には、採用されないことがあります。

8 採 用

採用は令和3年4月1日の予定です。

9 給 与

令和2年4月1日現在の初任給(地域手当9.2%を含む。)は、研究職給料表適用の場合、大学卒で224,406円、大学院(修士)修了で244,062円、大学院(博士)修了で278,023円です。行政職給料表適用の場合、大学卒で206,060円、大学院(修士)修了で219,710円、大学院(博士)修了で236,199円です。

なお、一定の職歴等を有する者には、上記金額にその経歴に応じて所定の金額が加算されます。また、上記のほか、通勤手当、住居手当、扶養手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

10 勤務時間・休暇

(1) 勤務時間

原則として週38時間45分、1日7時間45分(週休2日制)、交替制勤務あり

(2) 有給休暇

年次休暇 年間20日

特別休暇 結婚、忌引等

(3) その他

育児休暇、看護休暇等

1 1 考査成績

(1) 口頭による開示請求

この考査の成績については、千葉県個人情報保護条例に基づき口頭により開示請求することができます（下表参照）。なお、電話や郵便等による請求では開示できませんので、開示請求するときは、本人と確認できる書類（運転免許証、身分証明書等、顔写真付きのもの。）を持参の上、必ず受験者本人が直接おいでください。

請求できる人	開示内容	開示期間	開示場所
1 次 選 考 不 合 格 者	・ 1 次選考の考査方法別得点 ・ 得点が基準に達しなかった考査方法がある場合は当該考査方法	1 次 選 考 合 格 発表日から 1 か 月間	千 葉 県 人事委員会事務局 任 用 課
1 次 選 考 合 格 者	・ 1 次選考の考査方法別得点及び 2 次選考の考査方法別得点 ・ 得点が基準に達しなかった考査方法がある場合は当該考査方法	最 終 合 格 発 表 日から 1 か月間	〔 土日祝及び 12/29～1/3 除く 9:00～17:00 〕

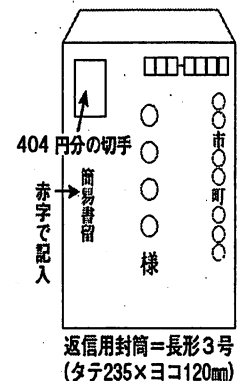
(2) 郵送による成績通知

郵送でも考査成績の情報を提供します。住所・氏名を記載した封筒（長形 3 号）を用意し、404 円分（簡易書留相当分を含む）の切手を貼り付けて（右図参照）、1 次選考時に持参してください。提供する内容は（1）の口頭による開示請求と同じです。

〔注〕 1 郵送による成績通知は、1 次選考日のみ受け付けます。

受験手続時には受け付けませんので、御注意ください。また、考査当日に封筒を忘れた場合は、（1）の口頭による開示請求を行ってください。

2 通知する時期は、1 次考査不合格者については 1 次考査合格発表日以降、1 次考査合格者については最終合格発表日以降の予定です。



1 2 問合せ、書類提出先

受験手続その他この考査についての問合せ及び受験関係書類の提出は、下記にお願いします。

書 類 の 提 出 先		
住 所	提出先の部課名	直通電話
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1	千葉県教育庁企画管理部教育総務課 人事給与室人事班	043(223)4143

※ 提出書類は封筒に入れ、封筒表面に「千葉県立博物館等職員（埋蔵系・自然系）申込」と朱書きし、裏面に住所、氏名を必ず記載してください。

※ 受験票が 8 月 12 日（水）までに到着しないときは、上記まで照会してください。

※ 考査当日に車いすの使用を希望する、聴覚に障害があるため手話通訳を必要とするなど、受験に際して要望のある場合は、受験申込時に上記問合せ先に申し出てください。

※ 新型コロナウイルス感染症や災害等で、考査が延期又は実施できない場合など、緊急のお知らせはホームページ (<https://www.pref.chiba.lg.jp/>) に掲載するほか、申し込みをされた方には、個別に連絡を行う予定です。

令和 2 年度千葉県立博物館等職員採用選考考査 応募申込書

(表)

ふりがな 氏 名	生年月日		年 月 日		性別		
	年齢		歳 (令和 2 年 4 月 1 日現在)				
受験希望 職種・分野 (該当分野に☑)	☐ 文化財技術 埋蔵系 ☐ 学芸員 自然系 (甲虫類)		国籍 (○で囲む)	日 本 その他	受験番号 (記入不要) 写真貼付欄 ・ 6 か月以内に撮影したもの。 ・ 上半身、正面向、脱帽、無背景のもので、本人と確認できるもの。 ・ 写真の裏に氏名を記入すること。 ・ サイズは縦 4 cm × 横 3 cm。		
現住所	(〒) TEL						
連絡先	(〒) TEL						
学 歴 (高等学校以上について、直近のものから記載。)	学校名 (学部・学科等)		在学期間		卒業・修了・見込 中退等の区分		
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
職 歴 (現職を含め、直近のものから記載。)	勤務先	職務内容	在職期間		備考 (正規・非正規等)		
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
			年 月～ 年 月				
資格・免許 (取得年月日、見込みの場合は、その旨を記載。)							

(裏)

主な研究内容		
志望動機		
配慮事項 (受験に際し、障害等により配慮が必要なことがあれば○で囲み、その内容を記載。)	有 ・ 無	具体的な配慮の内容
私は、千葉県立博物館等職員採用選考考査に応募したいので、上記のとおり申し込みます。 なお、私は、受験資格を満たしており、地方公務員法第16条に定める欠格事項のいずれにも該当していません。 ※ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）も欠格条項に該当します。 令和 年 月 日 氏 名 (自署)		

<注意事項>

応募申込書は、両面印刷（片面印刷の場合は表面と裏面を貼り合わせる。）1枚で提出してください。

※ 点線に沿って切り取り、提出してください。

令和2年度
千葉県立博物館等職員採用選考考査

受 験 票

受験専門分野 (該当分野に☑)	☐ 埋蔵系 ☐ 自然系（甲虫類）	受験番号
		※ 記入不要
ふりがな 氏 名		写真貼付欄 ・ 6か月以内に撮影したもの。 ・ 上半身、正面向、脱帽、無背景のもので、本人と確認できるもの。 ・ 写真の裏に氏名を記入すること。 ・ サイズは縦4 cm×横3 cm。
性 別		
生年月日	年 月 日	

留意事項

この受験票は、選考当日に持参してください。

発掘調査研究業績調書

氏名 _____

1 発掘調査歴

No.	従事期間	都道府県・市町村名及び遺跡名	調査機関名	従事の職種	業務内容
記入例	令和元年 8月 1日 ～ 令和元年 9月 30日	千葉県市川市 〇〇遺跡、〇〇古墳	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室 等	調査員、補助員、アルバイト等	調査指示、遺構掘削、実測測量、撮影等

2 遺物整理歴

No.	従事期間	都道府県・市町村名及び遺跡名	調査機関名	従事の職種	業務内容
記入例	令和元年 8月 1日 ～ 令和元年 9月 30日	千葉県市川市 〇〇遺跡、〇〇古墳	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室 等	調査員、補助員、アルバイト等	接合、復元、実測、保存処理、撮影等

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

氏名 _____

3 論文・報告書等執筆歴

No.	論文名・書名	発行者	発行年月日	執筆部分・内容等
記入例	〇〇遺跡発掘調査報告書等（専書・共書）	千葉県教育委員会、 〇〇大学考古学研究室等	令和2年3月31日	編集、〇〇時代の遺構、〇〇時代の土器・石器、〇〇について等

4 学位請求論文（卒業論文・修士論文・博士論文）

種別	論文名	要 旨	提出先
学士			
修士			
博士			

※ 欄が不足する場合は、同じ様式で別紙に記入してください。

2020 年 7 月 吉日

関係機関の長 殿
関係学部・研究科長 殿

学習院大学大学院人文科学研究科
アーカイブズ学専攻
主任 保坂 裕興

学習院大学大学院人文科学研究科
アーカイブズ学専攻 助教公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当専攻で助教を公募することになりましたので、要項をお送りいたします。つきましては、ご多用中お手数をおかけいたしますが、関係各位へご周知のほどお願い申し上げます。

敬具

〔連絡先〕

学習院大学大学院人文科学研究科
アーカイブズ学専攻研究室
〒171-8588 豊島区目白 1-5-1
北 2 号館 6 階
TEL : 03-5992-1278（直通）
FAX : 03-5992-1246
E-mail : gcas-off@gakushuin.ac.jp

2020 年 7 月 1 日

学習院大学大学院人文科学研究科 アーカイブズ学専攻助教 公募要領

本専攻は、アーカイブズ学研究とアーキビスト養成を目的とする日本初の本格的な大学院課程です。デジタル情報時代の記録・アーカイブズ管理にチャレンジし、専攻の研究教育基盤をいっそう強固にするため、意欲あふれる優秀な人材を求めます。

1. 募集職種 助教
2. 募集人員 1 名
3. 職務内容 (1) アーカイブズ学専攻の研究教育に関する専門的事務を担当する。
(2) アーカイブズ学専攻の研究教育活動に参加し、採用後 2 年目からは授業を担当することがある。
4. 応募資格 次のすべての条件を満たす者。
(1) 修士の学位を有すること。博士の学位または、それに相当する学識を有することが望ましい。
(2) アーカイブズ学または、それに密接に関連する分野の研究業績と、アーカイブズ学の研究教育への強い意欲を有すること。
(3) すぐれた外国語能力を有すること。
5. 待 遇 (1) 任期 3 年（再任は認めない）
(2) 原則として月曜から金曜までと土曜半日の週 6 日勤務。なお勤務日の内 1 日を研究日とすることができる。また授業を担当する場合は、別に 1 日分、専攻事務が免除される。このほかについては次の通り。
休日：日曜日、祝日、開院記念日、年末年始（約10日）、臨時休業日
社会保険：日本私立学校振興・共済事業団（健康保険・年金）、労働者災害補償保険、雇用保険に加入
(3) 給与は「学習院教職員給与規程」による。
6. 着任時期 2021 年 4 月 1 日
7. 応募書類 (1) 履歴書（市販のもの）
(2) 業績目録
(3) 主要著書または論文の別刷り合計 5 編以内（複写可）
(4) 研究業績概要（2000 字程度）
(5) 本専攻で助教として勤務するにあたっての抱負（2000 字程度）
(6) 参考意見を聞ける方2名の氏名と連絡先
8. 応募締切り 2020年 9 月 30 日（消印有効）
9. 書類送付先 〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1
学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻主任 保坂裕興
<助教応募書類在中>と朱書きし、書留で郵送のこと。原則として応募書類は返却しません。
10. 選 考 選考は、第 1 次選考（書類選考）と第 2 次選考（面接）によって行います。応募者全員に対する第 1 次選考の結果通知と、第 1 次選考合格者に対する第 2 次選考の日程通知は、10 月下旬に行う予定です。
11. 連絡先 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻事務室
e-mail : gcas-off@gakushuin.ac.jp

以上

<個人情報の取扱について>

ご提出いただいた個人情報は、採用選考のために使用します。ただし、採用が決定された方の個人情報については、採用後の雇用管理のためにも使用します。その他の方の個人情報は、採用選考終了後、本専攻が責任をもって破棄します。

各 関 係 大 学 長 殿
各 関 係 機 関 長 殿
関 係 各 位

東京藝術大学美術学部長
日比野 克彦
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度本学部では、下記のとおり教員を公募することといたしました。
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院純粋美術表現領域 准教授又は教授 1名
2. 所属・専門等 美術学部先端芸術表現科／ 大学院美術研究科先端芸術表現専攻
3. 担当授業等 学部では先端芸術表現(空間表現領域、メディア表現領域、映像表現領域、アートプロデュース領域、又は類縁領域)を、大学院では現代芸術または類縁領域のグローバルな文脈での実践的な実技指導および論文指導を担当する。
上記の他、学生生活指導、入試及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和3年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、5年の任期制(更新無)が適用される。
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
 - (1)先端芸術表現及び現代美術、芸術全般、芸術周辺領域において高い専門性と優れた業績を有し豊かな知識、教育・研究能力を有する者
 - (2)国際的な芸術活動・教育の展開ができる者、そのために必要な英語力を持つ者
 - (3)学部、大学院修士課程・博士後期課程学生の教育研究指導にあたるができること
 - (4)博士の学位を有する者、もしくは同等の実績を有すること
 - (5)採用後、通勤可能な範囲に居住できること(上野校地、取手校地)
 - (6)国籍は問わない、ただし、上記の教育に支障のない日本語能力を有すること

11. 選考方法

- (1) 第一次選考：書類審査 令和2年8月下旬 結果は書面にて通知する。
(2) 第二次選考：面接審査 令和2年9月8日(火) 詳細は第一次選考合格者に通知する。
(なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。)
- (3) 候補者内定：令和2年11月中旬頃

12. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと）
(2) 業績リスト（作品の発表、研究、教育、社会活動の実績の一覧。作品や著書・論文等が共同・共著の場合は、共同者名・共著者名を記載のこと。）
(3) 作品・論文資料（記録媒体、ポートフォリオ、著書、論文別刷りなど）
(4) 教育指導に関する抱負と計画（1000字程度、書式自由）
(5) 任期期間の五年間の研究計画（1000字程度、書式自由）

※(3)を除き、提出書類はいずれもA4判用紙、日本語（(2)の業績名が外国語の場合はその限りでない。）で作成すること

※提出書類は全体で4kg以内とする。

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

また、(3)を除く提出書類は返却しません。

※上記(3)作品・論文資料の返却を希望する場合には、必要な額の切手を貼付して返送先を明記した返却用封筒又は返送先を記入した宅配便の「着払い」伝票を、上記(1)～(5)と共に提出して下さい。

13. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学美術学部庶務係 宛

※提出書類は、書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る方法で送付し、封筒又は箱の表面に「先端芸術表現教員応募書類在中」と朱書きすること。

14. 書類提出期限

令和2年8月24日(月)17時までに必着(厳守)のこと。

書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る送付物以外は受理しない。

15. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

(東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>)

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係（担当：本橋）

（問合せは、必ず文書によること。）

E-mail: bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp FAX: 03-5685-7765

各 関 係 大 学 長 殿
各 関 係 機 関 長 殿
関 係 各 位

東京藝術大学大学院美術研究科長
日比野 克彦
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度本学部では、下記のとおり教員を公募することといたしました。
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院純粹美術表現領域 講師又は准教授 1名
2. 所属・専門等 大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻
※本専攻の詳細については本学HPをご参照ください。
http://www.geidai.ac.jp/department/gs_fine_art/gap
<http://gap.geidai.ac.jp/>
3. 担当授業等 大学院において、グローバルな文脈で、芸術の現代社会における実践に関する指導及び論文指導を行う。
海外協定校との共同授業の計画運営および共通工房を含む実技指導等に携わる。
上記の他、学生生活指導、入試及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和3年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、講師は5年、准教授は10年の任期制(更新可)が適用される。
※更新については任期末1年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の1年前までに更新の可否を決定します。
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
(1) 芸術諸領域の枠を超えた新しい芸術文化の創造或いはその普及に関する高い専門性と優れた業績を有し、豊かな知識、教育・研究能力を有する者。

- (2) 国際的な芸術活動・教育の展開ができる者、そのために必要な英語力を持つ者
- (3) 大学院修士課程・博士後期課程学生の教育研究指導にあたることができること
- (4) 博士の学位を有する者、もしくは同等の実績を有すること
- (5) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること（上野校地、取手校地）
- (6) 国籍は問わない、ただし、上記の教育に支障のない日本語能力を有すること

11. 選考方法

- (1) 第一次選考：書類審査 令和2年9月上旬 結果は書面にて通知する。
- (2) 第二次選考：面接審査 令和2年10月1日（木） 詳細は第一次選考合格者に通知する。
（なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。）
- (3) 候補者内定：令和2年11月中旬頃

12. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと）
- (2) 業績リスト（作品の発表、研究、教育、社会活動の実績の一覧）
- (3) 業績資料（ポートフォリオ、図録、画集、主要論文等）
- (4) 教育指導に関する抱負と計画（1000字程度、書式自由）
- (5) 着任後の研究計画（1000字程度、書式自由）

※提出書類はいずれもA4判用紙、日本語（(2)(3)の業績名・資料が外国語の場合はその限りでない。）で作成すること

※提出書類は全体で4kg以内とする。

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

また、(3)を除く提出書類は返却しません。

※上記(3)作品資料の返却を希望する場合には、必要な額の切手を貼付して返送先を明記した返却用封筒又は返送先を記入した宅配便の「着払い」伝票を、上記(1)～(5)と共に提出して下さい。

13. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学美術学部庶務係 宛

※提出書類は、書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る方法で送付し、封筒又は箱の表面に「GAP（A）教員応募書類在中」と朱書きすること。

14. 書類提出期限

令和2年8月28日（金）17時までに必着（厳守）のこと。

書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る送付物以外は受理しない。

15. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティーな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

（東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>）

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係（担当：本橋）

（問合せは、必ず文書によること。）

E-mail: bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp FAX: 03-5685-7765

各 関 係 大 学 長 殿
各 関 係 機 関 長 殿
関 係 各 位

東京藝術大学大学院美術研究科長
日比野 克彦
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度本学部では、下記のとおり教員を公募することといたしました。
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院純粋美術表現領域 准教授1名
2. 所属・専門等 大学院美術研究科グローバルアートプラクティス専攻
※本専攻の詳細については本学HPをご参照ください。
http://www.geidai.ac.jp/department/gs_fine_art/gap
<http://gap.geidai.ac.jp/>
3. 担当授業等 大学院において、グローバルな文脈で、芸術の現代社会における実践に関する指導及び論文指導を行う。
海外協定校との共同授業の計画運営および共通工房を含む実技指導等に携わる。
上記の他、学生生活指導、入試及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和3年4月1日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満67歳)を上限として、5年の任期制(更新無)が適用される。
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項を満たす者
(1)芸術諸領域の枠を超えた新しい芸術文化の創造或いはその普及に関する高い専門性と優れた業績を有し、豊かな知識、教育・研究能力を有する者。
(2)国際的な芸術活動・教育の展開ができる者、そのために必要な英語力を持つ者

- (3) 大学院美術研究科のグローバル化に対して、研究科内の他専攻と連携してプログラムを企画運営できる意欲と能力を有する者。
- (4) 大学院修士課程・博士後期課程学生の研究指導にあたることができること
- (5) 博士の学位を有する者、もしくは同等の実績を有すること
- (6) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること（上野校地、取手校地）
- (7) 国籍は問わない、ただし、上記の教育に支障のない日本語能力を有すること

11. 選考方法

- (1) 第一次選考：書類審査 令和2年9月上旬 結果は書面にて通知する。
- (2) 第二次選考：面接審査 令和2年10月1日（木） 詳細は第一次選考合格者に通知する。
（なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。）
- (3) 候補者内定：令和2年11月中旬頃

12. 提出書類

- (1) 履歴書（写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと）
- (2) 業績リスト（作品の発表、研究、教育、社会活動の実績の一覧）
- (3) 業績資料（ポートフォリオ、図録、画集、主要論文等）
- (4) 教育指導に関する抱負と計画（1000字程度、書式自由）
- (5) 着任後の研究計画（1000字程度、書式自由）

※提出書類はいずれもA4判用紙、日本語（(2)(3)の業績名・資料が外国語の場合はその限りでない。）で作成すること

※提出書類は全体で4kg以内とする。

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。

また、(3)を除く提出書類は返却しません。

※上記(3)作品資料の返却を希望する場合には、必要な額の切手を貼付して返送先を明記した返却用封筒又は返送先を記入した宅配便の「着払い」伝票を、上記(1)～(5)と共に提出して下さい。

13. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学美術学部庶務係 宛

※提出書類は、書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る方法で送付し、封筒又は箱の表面に「GAP（B）教員応募書類在中」と朱書きすること。

14. 書類提出期限

令和2年8月28日（金）17時までに必着（厳守）のこと。

書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る送付物以外は受理しない。

15. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

（東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>）

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係（担当：本橋）

（問合せは、必ず文書によること。）

E-mail: bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp FAX: 03-5685-7765

各 関 係 大 学 長 殿
各 関 係 機 関 長 殿
関 係 各 位

東京藝術大学大学院美術研究科長
日比野 克 彦
(公印省略)

教員の公募について(依頼)

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、この度本学では、下記のとおり教員を公募することといたしました。
つきましては、貴機関関係者への周知方、よろしくお取り計らい願います。

記

1. 募集人員 東京藝術大学芸術研究院文化財保存修復領域 講師又は准教授 1 名
2. 所属・専門等 大学院美術研究科文化財保存学専攻 保存修復(彫刻)
3. 担当授業等 文化財の保存および修復に関する講義、修復実習および演習を担当する。
上記の他、学生生活指導、入試及びその他の大学運営業務に携わる。
4. 採用予定時期 令和 3 年 4 月 1 日
5. 任期 採用にあたっては、定年(満 67 歳)を上限として、講師は 5 年、准教授は 10 年の任期制(更新可)が適用される。
※更新については任期末 1 年半前までに更新希望の有無を確認の上、再任評価を行い、任期末の 1 年前までに更新の可否を決定します。
6. 給与 本学規定による
7. 就業時間 専門業務型裁量労働制(1 日 7 時間 45 分働いたものとみなす)
8. 休日 本学規定による
9. 社会保険等 文部科学省共済組合
10. 応募資格 下記の各項すべてを満たす者
 - (1) 保存修復(彫刻)に関する優れた業績を有する者
 - (2) 保存修復(彫刻)に関する修復技法と理論について総合的に造詣が深く、その修復等の実績をもち、上記の専門分野に関し十分な研究指導能力を有する者
 - (3) 主たる自己の専門とする保存修復(彫刻)以外の分野の文化財保存についても幅広い見識を有する者
 - (4) 保存修復に関する国内外の共同プロジェクトなどに参加できる者
 - (5) 大学院博士前期課程(修士課程)および博士後期課程学生の教育研究指導にあたる者
 - (6) 博士の学位を有する者もしくはこれと同等以上の実績を有する者
 - (7) 採用後、通勤可能な範囲に居住できること(上野校地及び取手校地)
 - (8) 国籍は問わない。ただし、上記の教育に支障のない日本語能力及び英語能力を有する者
11. 選考方法
 - (1) 第一次選考: 書類審査 令和 2 年 8 月下旬～9 月上旬 結果は書面にて通知する。

- (2)第二次選考：面接審査 令和2年9月15日(火) 詳細は第一次選考合格者に通知する。
(なお、面接に要する旅費等は自己負担とする。)
- (3)候補者内定：令和2年11月中旬頃

12. 提出書類

- (1)履歴書(写真貼付。生年月日、連絡がつく電話番号・メールアドレス等を明記のこと)
- (2)業績リスト(別添の参考資料1を参照して作成のこと)
- (3)主たる修復(修理)報告書や学術投稿論文や創作作品等の業績資料(A4ファイル1冊にまとめる、資料等は写しで可、別添の参考資料2を参照して作成のこと)
- (4)教育指導に関する抱負と計画(1000字程度、書式自由)
- (5)着任後の研究計画(1000字程度、書式自由)

※提出書類はいずれもA4判用紙、日本語((2)(3)の業績名・資料が外国語の場合はその限りでない。)で作成すること

※提出書類は採用事務にのみ使用し、その他の目的に使用することはありません。
また、(3)を除く提出書類は返却しません。

※上記(3)業績資料の返却を希望する場合には、必要な額の切手を貼付して返送先を明記した返却用封筒又は返送先を記入した宅配便の「着払い」伝票を、上記(1)～(4)と共に提出して下さい。

13. 書類提出先

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8

東京藝術大学美術学部庶務係 宛

※提出書類は、書留郵便、ゆうパック又は宅配便で、配達記録が残る方法で送付し、封筒又は箱の表面に「保存修復(彫刻)教員応募書類在中」と朱書きすること。

14. 書類提出期限

令和2年8月24日(月)17時までに必着(厳守)のこと。

書留郵便、ゆうパック又は宅配便による配達記録が残る送付物以外は受理しない。

15. その他

本学では平成28年6月に公表した「大学改革・機能強化推進戦略2016」に基づき、ダイバーシティな大学環境実現のため、女性や外国人等の教員・研究者への支援を推進しています。

(東京藝術大学ダイバーシティ推進室HP <http://diversity.geidai.ac.jp/>)

【本件に関する問合せ先】

〒110-8714 東京都台東区上野公園12-8 東京藝術大学美術学部庶務係(担当：本橋)

(問合せは、必ず文書によること。)

E-mail:bijutsu-shomu@ml.geidai.ac.jp FAX:03-5685-7765

参考資料1 - 業績リスト作成要領

A4判用紙に作成すること。以下の項目で分類し、業績ごとに枝番号を付すこと。

1. 著書・論文（単著、共著、査読の有無を明示すること）
著者名（全員を記載）、論文タイトル、掲載誌名、号、刊行年、ページ（pp.）
2. 修復報告書等（共同の場合、代表者ならびに本件応募者の役割を明示すること）
著者名（全員を記載）、論文タイトル、掲載誌名、号、刊行年、ページ（pp.）
3. 講演・発表等
講演者・発表者名（全員を記載）、タイトル、主催者、年、場所
4. 展覧会等（作品には、主たる制作代表者ならびに本件応募者の役割を明示すること）
出品作品名（タイトル、サイズ等）、展覧会名、年、場所
5. その他の業績

参考資料2 - 業績資料の作成要領

資料は写しでも可。業績資料には、それぞれ業績リストに記載した業績番号の順番に対応するように資料を作成すること。

（例）

業績リスト

1. 著書・論文

1. 藝大太郎、藝大花子：論文タイトル、雑誌名 平成30(2018)年 pp. 1-pp. 2

1-1	業績リストの番号に対応
.....	
.....	
.....	
当該論文の写し	
.....	
.....	
.....	

専任教員の公募について

福井県立大学 学術教養センターは、全国でも稀に見る幅広く重層的な教養教育と研究を行う部局です。専門教育への基礎教育だけでなく、専門教育を側面から補完する多様な教育を4学年にわたって提供し、現代社会にふさわしい素養を身につけた人材の育成に力を注いでいます。かかる教育・研究のさらなる発展のために、下記の要領により専任教員を公募いたします。

記

- 1 担当科目: 哲学、倫理学および一般教育関連科目
- 2 職 名: 教授、准教授または助教 1名
- 3 応募資格: 下記の(1)から(3)を満たし、本学の教育・研究・大学運営・地域社会貢献に積極的に取り組む能力と意欲がある方。
 - (1) 大学において上記担当科目を担うにふさわしい専門業績を有する方。
 - (2) 博士課程を修了した方(単位取得も含む)、またはこれと同等以上の実績を有する方。
 - (3) 日本語を母語とする方、または日本語で学内業務に従事できる方。
- 4 採用時期: 令和3年4月1日
- 5 所属部署: 学術教養センター
- 6 提出書類: (1) 履歴書1通
 - ・市販の履歴書の形式に従い、写真を貼付し、署名をしてください(メールアドレスを明示してください)。
 - ・学歴は高校卒業から記入してください。
 - ・地域貢献を含む社会的活動や学会活動などの実績を記載してください。(2) 研究業績リスト
 - ・著書、論文、学会発表、その他を区分し、発表順に記入してください。
 - ・単著、共著の区分を明記し、共著の場合は応募者の担当部分を明示してください。(3) 著書・論文等
 - ・主要な著書あるいは論文を計3点選び、それぞれ1部ずつ(抜刷・コピー可)送付してください。
 - ・3点それぞれに、A4紙1枚の要旨を付けてください。(計3枚)(4) 研究、教育、社会的活動に関するこれまでの実績と今後の抱負についてそれぞれA4紙2枚、計6枚で記してください。
- 7 応募締切日: 令和2年9月30日(水)17:00必着
- 8 書類送付先: 〒910-1195 福井県永平寺町松岡兼定島 4-1-1
公立大学法人 福井県立大学 企画広報室
※応募書類の入った封筒に「哲学教員応募書類在中」と朱書きの上、書留郵便等(配達記録の残るもの)で郵送してください。
- 9 問い合わせ先: 電話 0776-61-6000(代表) 企画広報室 増永(内線 1055)so-kikaku@fpu.ac.jp
- 10 その他: (1) 応募者には必要に応じ、面接(複数回の場合あり)および自己の教育方針や業績についてのプレゼンテーション(模擬授業を含む)を行っていただきます。対象となる方には、追って詳細を御連絡いたします。その際、旅費は応募者負担となります。
なお、状況に応じ、Web による遠隔での面接・プレゼンテーションとなる場合があります。
(2) 提出書類は原則として返却しません。著書に限り、返却を希望される場合は返却用封筒(宛名明記・切手貼付)を同封してください。
(3) 本学の概要をお知りになりたい方は、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.fpu.ac.jp/>